

越前市	所属議員	吉田啓三
------------	------	------

<p>【活動選定項目】 国・県・市町で連携して取り組むテーマを設定</p>	<p>① カーボンニュートラル(CN)への対応 (エネルギー政策、水素社会、電動車) ② 誰もが自由に安心して移動できるモビリティ社会の実現 ③ 自動車整備士・ドライバーの更なる魅力向上</p>	<p>④ 地域への貢献活動 (例:部活地域移行、ボランティア団体の後継者育成) ⑤ 子育て支援策 ⑥ 行政のDX推進施策 ⑦ 人手不足解消への対応(多様性や多文化共生への対応など)</p>
---	---	--

<p>具体的活動 (調査・研究含む)</p>	<p>プロジェクト3 森林における温室効果ガス削減</p> <p>目指すは「カーボンニュートラル都市」</p> <p>農地部&森林部 都市部</p> <p>温室効果ガス削減 温室効果ガス発生</p> <p>クレジット取引</p> <p>都市部周辺の農地部と森林部で 今まで以上に温室効果ガスを削減</p> <p>都市部の産業活動で 発生する温室効果ガス</p> <p>この量を同じにできれば 都市レベルでのカーボンニュートラル</p> <table border="1" style="width: 100%; font-size: small;"> <tr> <td style="width: 50%;"> <p>土地利用</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林等の開発の抑制と適正な管理 都市の拡散、低密度化防止 森林、農地等の自然と調和した土地利用 </td> <td style="width: 50%;"> <p>産業・交通</p> <ul style="list-style-type: none"> 緑地を付与する開発での「社会共創エリア」の構築 環境負荷の少ない交通手段の利用 建築物、住宅の製造等 </td> </tr> <tr> <td> <p>社会資本</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境負荷、環境性能を考慮した整備、維持、更新 再生可能エネルギーの普及促進、効果的活用 再生可能エネルギーを市の観光施設、公園で活用 再生可能エネルギーを市の観光施設、公園で活用 </td> <td> <p>自然環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 二酸化炭素削減等の機能をもつ森林の保全、健全化 環境負荷低減や脱炭素の両立促進、水素エネルギーの導入 </td> </tr> </table>	<p>土地利用</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林等の開発の抑制と適正な管理 都市の拡散、低密度化防止 森林、農地等の自然と調和した土地利用 	<p>産業・交通</p> <ul style="list-style-type: none"> 緑地を付与する開発での「社会共創エリア」の構築 環境負荷の少ない交通手段の利用 建築物、住宅の製造等 	<p>社会資本</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境負荷、環境性能を考慮した整備、維持、更新 再生可能エネルギーの普及促進、効果的活用 再生可能エネルギーを市の観光施設、公園で活用 再生可能エネルギーを市の観光施設、公園で活用 	<p>自然環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 二酸化炭素削減等の機能をもつ森林の保全、健全化 環境負荷低減や脱炭素の両立促進、水素エネルギーの導入 	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】</p> <p>(1)基本方針</p> <p>環境に配慮した脱炭素型まちづくりの実現</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市は、2050年(令和32年)の二酸化炭素排出量実質ゼロを目指した「ゼロカーボンシティ宣言」を2021年(令和3年)に表明しており、環境に配慮した脱炭素型まちづくりの実現に向けた取り組みを推進します。 脱炭素型まちづくりには土地利用、社会資本、産業・交通等のインフラを適切に維持管理する必要があります。そのため客観的データに基づく計画的な取り組みを行います。 <p>(2)環境負荷軽減の方針</p> <p>これまで継承されてきた豊かな自然が持つ温室効果ガス*の吸収機能を保全するとともに、グリーンインフラ*の考え方や新しい技術を取り入れる等、環境負荷の少ない都市の形成を目指します。</p> <p>①土地利用</p> <p>◎都市の拡散防止</p> <ul style="list-style-type: none"> 無秩序な開発の抑制、適正な指導により、都市の拡散、低密度化を防ぎ、森林、農地等の自然と調和した土地利用を図ります。 <p>②社会資本</p> <p>◎環境に配慮した社会資本整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市の基盤である社会資本について、環境性能の高い設備の導入、自然の持つ多様な機能を取り入れる等、環境負荷を考慮した整備、維持、更新に努めます。 市内の卒FIT*電力を市の観光施設や公園などで積極的に活用します。 太陽光発電による再生可能エネルギーや水素などの未利用資源を活用した武生中央公園の「ゼロカーボン・セントラルパーク化」を図り、脱炭素化を象徴する公園の実現に取り組みます。
<p>土地利用</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林等の開発の抑制と適正な管理 都市の拡散、低密度化防止 森林、農地等の自然と調和した土地利用 	<p>産業・交通</p> <ul style="list-style-type: none"> 緑地を付与する開発での「社会共創エリア」の構築 環境負荷の少ない交通手段の利用 建築物、住宅の製造等 					
<p>社会資本</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境負荷、環境性能を考慮した整備、維持、更新 再生可能エネルギーの普及促進、効果的活用 再生可能エネルギーを市の観光施設、公園で活用 再生可能エネルギーを市の観光施設、公園で活用 	<p>自然環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 二酸化炭素削減等の機能をもつ森林の保全、健全化 環境負荷低減や脱炭素の両立促進、水素エネルギーの導入 					
<p>選択した項目 テーマ ①</p>	<p>ゼロカーボンセントラルパーク化を目指す</p>					
<p>今後の活動</p>	<p>ゼロカーボンセントラルパーク化を目指す</p>					